
CentreCOM® WR110AP リリースノート

この度は、「CentreCOM WR110AP」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初に、このリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。

1 ファームウェアバージョン 1.3.6J

2 仕様変更点

本製品の設定項目の設定値変更

 「CentreCOM WR110APユーザーマニュアル」 p.29,41

本製品の設定項目のうち、下記の項目の設定値が変更になりました。

- ・RTSしきい値（RTSパケットを送る場合の基準となるパケットサイズ）
RTSしきい値として設定できる値の範囲が、「0～2432」から「0～2347」に変更になりました。また、工場出荷時の設定が、「2432」から「2347」に変更になりました。
- ・ビーコン間隔（ビーコン信号の送信間隔）
ビーコン間隔として設定できる値の範囲が、「1～65535」から「1～4095」に変更になりました。
- ・DTIM間隔（DTIMの送信間隔）
DTIM間隔として設定できる値の範囲が、「1～65535」から「1～255」に変更になりました。

3 修正された項目

ファームウェアバージョン1.3.3Jから1.3.6Jへのバージョンアップにおいて、下記の項目が修正されました。

3.1 Web設定画面からのIPアドレスおよびネットワークアドレスの設定について

 「CentreCOM WR110APユーザーマニュアル」 p.22

Web設定画面からWR110APの「IPアドレス」および「ゲートウェイアドレス」を設定する場合に下記の制限事項がありましたが、これを修正しました。

- ・アドレスの各バイトに、0または255を入力（例えば、「192.168.0.200」などと入力）すると、エラーメッセージが表示され、設定ができない。
- ・アドレスの各バイトに設定する数字の頭に0を入力（例えば、「192.168.1.010」などと入力）すると、アドレスが正しく設定されない。

3.2 Web設定画面からMACアドレスを登録した場合の注意事項

 「CentreCOM WR110APユーザーマニュアル」 p.26

MACアドレスフィルタリング機能を使用するために、Web設定画面から無線端末のMACアドレスを登録した場合、「MACアドレスリスト」での表示順が正しくありませんでしたが、これを修正しました。登録したMACアドレスは、マニュアルの記載どおりの順序で表示されます。

4 制限事項

Web設定画面への同時アクセスユーザー数について

本製品では、Webマネジメント機能を使用して、Webブラウザから本製品にアクセスして設定を変更することができます。このとき、本製品に同時に複数のユーザーがアクセスすることはできません。

5 マニュアルの訂正

ファームウェア更新後の本製品の設定について

 「CentreCOM WR110APユーザーマニュアル」 p.39

ファームウェアを更新した後の本製品の設定について、ユーザーマニュアルの記載に誤りがありましたので、訂正してお詫び致します。

- ⑧ ファームウェアを更新すると、WR110APの全ての設定は、工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。
- ⑨ ファームウェアを更新しても、WR110APの全ての設定は、更新前の設定が引き継がれます。